

TIA Report

2022



豊田市国際交流協会
Toyota International Association

はじめに

2022年度は、まだまだコロナ禍の中にはありましたが、withコロナ・postコロナを見据えて少しずつ活発な動きを取り戻してきました。

約70ヶ国の人が住むという多文化の豊田市で、誰にとっても心地よい、心の通い合う町を築いていくには、一人ひとりが意識を持つことが大切です。そのために、若いうちから国際に触れ、国際について考える機会を作ろうと、高校生や大学生に企画から実行までを取組んでいただく事業をいくつか実施いたしました。

また、日本語が通じない外国人が困った時、自国の言葉で助けを求めることができるような、誰一人取り残すことのない共助の取組みにも力を入れてまいりました。

このように皆さんに支えられ、事業を無事全うできましたことを心より感謝申し上げますと共に、このTIA Report をお読みくださった方々の中に、あたたかい国際のまちづくりの輪が広がっていくならば、こんなに嬉しいことはありません。

理事長 豊田彬子

In FY 2022, we were still in the midst of the COVID-19 pandemic but we have gradually recovered our activities with an outlook beyond COVID-19.

In this multicultural Toyota City, where people from about 70 different countries reside, it is important for each and every one of us to understand the importance, and actively contribute to the building of a town that is comfortable for everyone where we can all feel at home.

To this end, we have implemented several projects in which high school and university students are involved from their planning to their execution, in order to create opportunities for them to think about and experience international matters from an early age.

We have also focused our efforts on building mutually supportive communities where foreigners who do not speak Japanese can ask for help, in their own language, when it is needed, so we can ensure that no one is left behind.

We would like to express our sincere gratitude to all of you who have supported us and helped us to successfully complete our projects, and we would be truly happy if the circle of warm international town-building spreads among those who have read this TIA Report.

Chairperson TOYODA, Akiko

2022 年度、虽然还是处在新冠疫情的环境中，我们秉持与病毒共存的理念，在积极努力地逐步恢复着各项活动。

丰田市是一个多元文化城市，有来自大约 70 个不同国家的居民，为了能够把它建设成为，让居民们都能感到舒适和相处融洽的城市，需要大家都要有很强的主人翁意识和使命感。为此，我们积极创造从小接触世界和思考国际问题的机会，让高中和大学生参与策划并实施活动，让他们感受整个活动的所有环节。

此外，我们还开展一项互助活动，当不懂日语的外国人遇到困难时，可以用本国语言求助，力求不让任何一位掉队。

就这样在大家的帮助和支持下，我们顺利完成了各项活动，为此表示衷心的感谢！

同时，期望阅读本 TIA 报告的各位读者，如果你们可以把创造国际社会的热忱继续推广开来，这将是一件多么令人欣慰和欢喜的事情呀！

理事长 丰田彬子

No ano fiscal de 2022, ainda estávamos no meio dos efeitos do coronavírus, mas recuperamos aos poucos nossa atividade com vistas ao coronavírus e ao pós-coronavírus.

Para construirmos um local que seja confortável para todos e onde as pessoas possam se comunicar entre si nesta cidade multicultural de Toyota, onde vivem pessoas de cerca de 70 países, é importante que cada indivíduo esteja ciente da importância disso.

Para isso, implementamos vários projetos nos quais estudantes do ensino médio e universitários estão envolvidos desde o planejamento até a execução, a fim de criar oportunidades para que eles vivenciem e pensem sobre assuntos internacionais desde cedo.

Também nos concentramos nos esforços de ajuda para garantir que ninguém seja deixado de lado, de modo que os estrangeiros que não falam japonês possam pedir ajuda em seu próprio idioma quando estiverem com problemas.

Gostaríamos de expressar nossa sincera gratidão a todos que nos apoiaram e nos ajudaram a concluir nosso projeto com sucesso, e ficaríamos muito felizes se o sentimento caloroso para a construção de uma cidade internacional se espalhasse entre aqueles que leram este Relatório da TIA.

Presidente Administrativo Toyoda Akiko

2022年度の主な取組み

次代を担うこどもたちや若者を対象とした取組み

こどもたちや若者が、広い視野を持ち「国際交流・国際理解」「多文化共生」に主体的に関わることができるグローバルな人材になってもらいたいとの思いから、新規事業として取組みを開始しました。

若者の視点からイベントを企画・運営してもらい、様々な文化的背景を持つ参加者が集い国際に関する課題について考える機会や、こどもたちが主役となって楽しみながら交流する機会をもつことができました。

若者の国際フォーラム

9月には南山大学院生を中心に「若者の国際フォーラム・SDGs Café」、1月には愛知教育大学の学生が中心となり、「International Café」と題したフォーラムを企画・運営してもらい、外国に繋がりを持つ人々との壁やコミュニケーションについて考え、意見交換する機会をもつことができました。



キッズフェスティバル

こどもたちが主役となって楽しみながら世界の多様な文化について知り、違いを尊重できるきっかけ作りとすることを目的とし、豊田西高校の生徒が主体となって企画・準備を行ってもらいました。こどもたちは、外国の伝統的な遊びを外国とつながりのあるこどもたちと交流しながら体験することができました。



国際交流・国際理解

ボランティアの皆さんと連携しながら、諸外国の方々との交流や相互理解を深める活動をしました。また、外国人住民の方々が中心となって開催するイベントや地域の活動への支援も行いました。

● 国際の日・地球市民文化祭

TIA設立を記念して設定した「国際の日」には、市民一人ひとりが国際社会の一員であることを意識し行動することを目標とした活動を実施しています。本年度は豊田北高の生徒さんが海外の高校生とのオンライン交流で得たことをパネルにまとめ展示してくれました。また新規事業として、様々な国の人が集い各国の文化の体験を通じて相互の理解と交流を深めることを目的とした事業を開始。本年は、食をテーマに、「ワールドフードinとよた」と題しイベントを開催しました。



● 地域の国際交流イベントへの支援・協力

外国人住民同士が互いに支え合い、助け合えるようなコミュニティ作り・ネットワークの強化に向けた活動の支援としてインドネシアフレンドシップデーへの支援を行いました。また、ボランティアのみなさんと連携してクリスマスマーケットを開催することで、外国文化を感じられるとともに、まちの賑わいを作ることに貢献しました。



多文化共生

豊田市には、70か国以上の約1万8千人の外国人が暮らしています。「誰一人取り残すことなく」「誰もが暮らしやすい多文化のまちづくり」を目指して、ボランティアのみなさんとも連携をとりながら活動を進めました。

● 豊田市の外国人の状況

	2023/4/30	2022/4/30	増減		2023/4/30	2022/4/30	増減
ブラジル	6,806	6,556	250	モンゴル	120	120	0
ベトナム	2,952	2,682	270	台湾	102	80	22
フィリピン	2,222	2,094	128	スリランカ	83	66	17
中国	2,112	2,187	▲ 75	パキスタン	69	63	6
韓国・朝鮮	990	1,015	▲ 25	米国	56	52	4
インドネシア	813	565	248	マレーシア	48	33	15
ペルー	652	673	▲ 21	バングラデシュ	45	29	16
ネパール	538	509	29	カンボジア	43	28	15
タイ	491	300	191	ポリビア	42	45	▲ 3
ミャンマー	262	152	110	その他54か国	278	227	51
インド	167	64	103	合計	18,891	17,540	1,351

(* 豊田市月次資料)

● 多文化共生への取り組み

日本語学習支援システム

「とよた日本語学習支援システム」に基づく教室の運営と教室の企画・運営を行う人材の育成を進めました。本年度は、既存のTIA・保見・末野原の教室に加え、外国人住民が比較的多い高橋地区に新たに教室を開設することで学習の拠点の拡大と地域との関りの機会の拡大を図りました。



地球市民会議

外国人住民同士が互いに支え合い、助け合えるようなコミュニティづくりやネットワークの強化に向けた活動の一環として、外国につながりを持つ人たちが自国やその文化を紹介するマイカントリーデーを新規に実施しました。本年度は、市内に住むジャマイカ人、インド人による伝統的な文化紹介などが行われました。



人材育成

国際化を担う市民の育成に向け、外国につながるの方々などの協力もいただきながら、諸外国の文化や習慣などを学んだり、国際的な課題について考える活動を行いました。

● 国際理解セミナー・国際理解教育授業

国際理解セミナーでは、外国人の生活習慣やその背景にある宗教などについて学び、そうした文化的背景を持つ人への理解を深めることをねらいとして、ハラルとイスラム教を取り上げた座談会形式の講座を開催しました。また、市内の学校での国際理解教育では、外国の文化に加え、外国につながる人々とのコミュニケーションなどについて学ぶ授業を行いました。



● こども国際クラブ

多様性を認め、共感できる心を育むことを目指して、小学4～6年生を対象に、世界の文化や言語などを参加体験型で学ぶクラブ活動を行いました。本年度は、海外出身の講師とその家族を招いて文化について学んだり、こどもの「遊び」などを一緒にやり交流したりし、理解を深めることができました。



ボランティアグループの活動

新たに発足した1グループを含め、10グループがそれぞれの活動を行い、TIAの事業にも積極的にご協力いただきました。



E-IFF



英語ボランティアGLOBE



Alpha日本語教室



日本語サロン



にほんごドットJP



チェ ベトナム



帰国子女 English



オープンハート



豊田外国人おもてなしガイドネットワーク



トルシーダ

豊田市民の誓い

わたくしたちは七州をのぞむ美しい山河にかこまれ、
輝かしい衣の里の歴史と伝統をうけつぎながら明日に
向かって伸びゆく豊田市の市民です。

- * 緑をはぐくみ、川を大切にして、豊かな自然を愛しましょう
- * スポーツに親しみ、教養を高めて、文化の向上につとめましょう
- * 元気で働き、若い力をそだてて幸せな家庭をつくりましょう
- * 互いに助けあい、心の輪を広げて、あたたかい町をつくりましょう
- * いのちを尊び、きまりを守って、住みよい社会をつくりましょう



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

TIA は持続可能な開発目標 (SDGs) を推進し、その理念である
「誰ひとり取り残さない」を常に念頭において事業を進めます。

この「TIA レポート 2022」は HP にて英語・中国語・ポルトガル語でもご覧いただけます。

This document, the 'TIA Report 2022',
is also accessible in English on TIA's
homepage (scan QR-code for access).

TIA 2022 报告书, 在 TIA 的网站上也
可以浏览。
可扫码进入

Poderá acessar essa reportagem em
português pelo código QR.



賛助会員募集のご案内

年会費 個人：1口1,000円 法人・団体：1口10,000円
振込先：豊田信用金庫 本店営業部 普通口座 9062652
公益財団法人豊田市国際交流協会 理事長 豊田彬子

豊田市国際交流協会は皆様のご支援に支えられています。
ご理解とご協力を心より感謝申し上げます。

編集・発行

公益財団法人豊田市国際交流協会 (T I A)
〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 1-25
豊田産業文化センター 3 階
TEL：0565-33-5931 FAX：0565-33-5950

Email：tia@hm.aitai.ne.jp
<https://www.tia.toyota.aichi.jp/>

2023 年 5 月発行

